



留学生の二人にインタビュー！

留学生として本校に昨年10月にイタリア出身のエマ・モルキオさんとドイツ出身のピア・ムルケさんの二人。今回の帰国に際して横須賀高校で過ごした日々についてインタビューを行いました。

Q1:横須賀高校の印象は？

最初、日本の高校は厳しいと思っていたけど、実際に来てみたら全然厳しくないし、みんな優しく話しかけてくれて嬉しかったです！また、みんないつも勉強をしているのに驚きました。

Q2:日本に来て驚いたことは？

部活があったことです。ドイツ、イタリアでは授業が終わったらすぐに家に帰るのが普通だけど、日本の高校は放課後に部活があってびっくりした。私たちは茶道部や英語部に参加していましたが、どの部活もとても楽しかったです！また、授業の時間やテストのやり方も自分の国とは全然違って驚きました。

Q3:横須賀高校で一番の思い出は？

体育祭です。ドイツではこれらの大きなイベントはなく、とても新鮮でした。また、体育祭の他にも校内大会など、横須賀高校は1年のなかにたくさんのイベントがあって、その度にクラスみんなで盛り上がる事ができて、とても楽しかったです。

Q4:最後に、横高生に向けてなにか一言！

「やりたいことは頑張ればできる！」ということです。私たちも、最初のころは日本語がうまく話せず苦労したけど、横高のみんながたくさん話しかけてくれたおかげで友達もたくさんでき、学校生活を楽しむことができました。これは、皆さんが留学をするときにも同じことが言えます。皆さんもこのことを心にとめて頑張ってください！



マレーシアからの訪問団にインタビュー！

6月20日～23日マレーシアからスルタンイスマイル高校の10名が横須賀高校に来ました。留学生たちは4日間、横高生の自宅にホームステイし、学校では国際交流委員とともに文化祭の準備を進めてくれました。文化祭では、民族ダンスの披露やオリジナルブースを作ってくれました。そのマレーシアブースではお米で作ったアートや民族衣装体験、アラビア文字のしおり作成、ヘナというボディペイント、伝統的なゲームができて、両日とても盛り上がっていました！文化祭準備で忙しい中でしたが、マレーシアのみなさんがインタビューに答えてくれました。

Q マレーシアの文化について教えてください！

私たちの国にはおいしい食べ物がたくさんあります。特にナレシマという食べ物は、最もポピュラーな料理です。これはココナッツミルクでご飯を炊いたものになります。

Q 日本に来て、どうでしたか？

横須賀高校は生徒がとてもフレンドリーで楽しいです！また、日本ではメジャーな軽音楽部がマレーシアにはないので、中庭でも発表を聞いて驚きました。マレーシアは日本語学部や写真部など特徴的な部活があります。

